

令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人
ディープデモクラシー・センター

I. 令和元年度の重点方針

当法人の6年目の年度となる令和2年度は、一昨年の令和元年房総半島台風、昨年の新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、事業の規模、種類ともに、あらたなスタートの年ととらえて、下記の重点方針のもと活動を進めてまいりました。

1. 特定非営利活動法人として運営基盤の強化

特定非営利活動法人としての運営基盤の強化を最優先とし、円滑な運営体制の実現を目指し、理事体制＝事務局体制のさらなる安定化を進めるべく、ICT等を活用した緊密な連絡網、情報提供網の構築をすすめました。

2. 支援の現場づくりのさらなる推進、支援者の育成

生活困窮者支援、路上生活者支援、障がい者の場づくりなど、前年度に展開してきた支援の現場をさらに安定的なものとし、さらに、そこに関わる人材の育成にも注力しました。

3. 福祉サービスの実施

視覚障害者（児）の外出支援（＝同行援護）、知的障害者（児）（＝地域支援事業・移動支援）、松戸市・介護予防・日常生活総合支援事業（元気応援サービス）を実施しました。

4. 「千葉南部災害支援センター」の活動

県南部におけるあらたな拠点「里山オフィス」を活用し、県南地域における活動を開始しました。とくに、9月の台風15号の発災以後は、長期化する支援を地域で担っていくための民間のプラットフォームとして、「千葉南部災害支援センター」を設立し、活動しました。12月には、千葉県知事の表彰を受けました。

5. 「ちば居住支援センター」の開設

千葉県より居住支援法人の指定を受け、4月には千葉市中央区に事務所を確保し、9月より、ちば居住支援センターとして居住支援の業務を開始しました。

II. 令和元年度の事業活動（平成31年1月1日～令和元年12月31日）

1. セミナー、講座等の開催

○安心して暮らし続けるためのまちづくり

居住支援セミナー 2days（国土交通省・居住支援法人活動支援事業）

2020年12月10日（木）16時～17時30分

千葉市生涯学習センター 大研修室（千葉市中央区弁天3丁目7番7号）

「外国人、外国につながる人への居住支援」

講師・斐安さん（NPO法人かながわ外国人すまいサポートセンター理事長）

2020年12月11日（金）16時～17時30分

千葉県生涯学習センター 大研修室 (千葉県中央区弁天3丁目7番7号)
「居住支援のこれまで、これから」
講師・友野剛行さん (株式会社あんど代表取締役)

Ⅲ. 令和2年度の運営

1. 理事会

第1回通常理事会

開催日時 令和2年3月27日 ミーティングプレイス松戸

第2回通常理事会

開催日時 令和2年6月14日 ちば居住支援センター

第3回通常理事会

開催日時 令和2年9月23日 千葉南部災害支援センター

第4回通常理事会

開催日時 令和2年12月22日 ちば居住支援センター

Ⅳ. 会員の状況

正会員	13名
一般会員	39名
賛助会員	0名